

みずほCustomer Desk Report 2018/03/20号(As of 2018/03/19)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	105.96
TKY 9:00AM	105.98	1.2280	130.15	1.3938	0.7715
SYD-NY High	106.30	1.2359	131.08	1.4088	0.7727
SYD-NY Low	105.68	1.2258	129.64	1.3913	0.7687
NY 5:00 PM	106.10	1.2336	130.86	1.4025	0.7719
NY DOW	24,610.91	▲ 335.60	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	7,344.24	▲ 137.74	日本10年債	0.0400	1.00bp
S&P	2,712.92	▲ 39.09	米国2年債	2.3096	1.66bp
日経平均	21,480.90	▲ 195.61	米国5年債	2.6545	1.18bp
TOPIX	1,719.97	▲ 16.66	米国10年債	2.8546	1.10bp
シゴ日経先物	21,175	▲ 295.00	独10年債	0.5675	▲ 0.10bp
ロンドンFT	7,042.93	▲ 121.21	英10年債	1.4435	1.40bp
DAX	12,217.02	▲ 172.56	豪10年債	2.7050	2.30bp
ハンセン指数	31,513.76	11.79	USDJPY 1M Vol	8.45	0.51%
上海総合	3,279.25	9.37	USDJPY 3M Vol	8.71	0.33%
NY金	1,317.80	5.50	USDJPY 6M Vol	8.80	0.20%
WTI	62.13	▲ 0.21	USDJPY 1M 25RR	-1.14	Yen Call Over
CRB指数	192.90	▲ 1.56	EURJPY 3M Vol	8.77	0.17%
ドルインデックス	89.77	▲ 0.47	EURJPY 6M Vol	9.08	0.14%

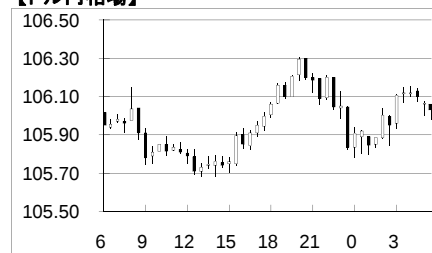
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月19日	8:50	日	貿易収支	2月 +34億円 +891億円
G20(ブエノスアイレス、20日まで)				

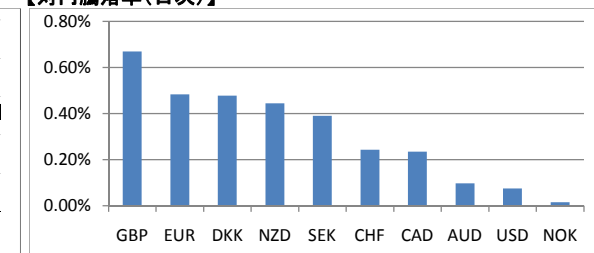
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月20日	18:30	英	CPI(前月比/前年比)	2月 0.5%/2.8% -0.5%/3.0%
	19:00	独	ZEW景気期待指数	3月 13.0 17.8
3月21日	18:30	英	ILO失業率	1月 4.4% 4.4%
	23:00	米	中古住宅販売件数	2月 540万件 538万件
3月22日	3:00	米	FOMC政策金利	- 1.50%-1.75% 1.25%-1.50%
	3:30	米	パウエルFRB議長記者会見	- - -

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.50-106.50	1.2300-1.2400	130.20-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は小幅上昇するも、米株下落を受けて下落基調となった。昨日はECBの正常化期待とブレクジットの交渉進展観測から、クロス円にサポートされてドル円は106.30近辺まで上昇した。その後は米大手企業の情報漏えい報道から米株が大幅下落する動きに、リスクセオファムードが高まり、ドル円は下落基調に転じた。本日のドル円はFOMCを前に動意に乏しい展開を予想する。為替水準も105円台後半での小幅レンジ推移が継続しており、市場参加者も105円という水準に目が慣れてきていることから、実需・投機筋共に大きく動くような気配は感じられず、本日も106円を挟んでのレンジ推移が継続しよう。

東京	東京時間のドル円は105.98レベルでオープン。週末に報道各社が行った世論調査で安倍内閣支持率が急落していたことや、本日朝方から参院で森友問題についての集中審議が行われたことを背景に、ドル円は軟調に推移し一時105.68まで下落した。その後、日経平均株価が小幅に戻すもドル円の上値は重く、結局105.76レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ポンドドルは1.3919レベルでオープン。ロンドン市場では「EUと英国、離脱移行期の条件で大枠合意」とのヘッドラインにより、ポンドが買われる展開。1.4048まで上昇し、1.4047レベルでNYに渡った。ドル円は105.76レベルでオープン。ポンド円の上昇に連れられ高値圏である106.22レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.2264レベルでオープン。1.2302まで堅調に推移し、1.2286レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	財務省の決裁文書書き換え問題に対する懸念から東京時間に下値105.68まで下落したドル円は、EUと英国がブレグジット移行期の条件で合意とのヘッドラインを受けポンド円が上昇する動きに下値をサポートされ、106.22レベルでNYオープン。朝方は米経済指標の発表が予定されていない中、海外市場の流れを引き継ぎ一時高値106.30まで上昇するが、米SNS大手の大規模な個人情報漏えいを受けテクノロジー株を中心に株式市場が大幅に下落したことが明後日にFOMCを控えた調整売りにもつながりドル円も105.78まで下落する。その後暫くは安値圏での推移が続いたが、クロス円が上昇する展開にドル円は106.15まで戻し、106.10レベルでクローズした。一方、ユーロドルは前述のブレグジットに関するニュースを受けユーロが買われる動きに1.2286レベルでNYオープン。朝方は一部報道が「ECBは議論を金利がインフレにシフトしており、最も派手なメンバー連も資産買入は年内に終了するべきことを受け入れている」と報じたことを受け、ユーロ買いが強まり1.2326まで上昇する。午後ユーロ買いが継続したことからユーロドルは高値1.2359まで上昇、終盤にかけては調整から小緩み1.2336レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:橋・西谷